

✿読書の秋、自分のための読書も推進中です✿

学校図書館指導員さんから「読み聞かせに使う絵本」「保育の授業で使う子どもの発達段階が分かる本」などなど、団体貸出のご要望をいただいて実感したこと。それは「学校図書館指導員」という仕事の難しさ、奥深さです。

学校図書館の本は児童・生徒さんを対象としたものですが、使用目的は様々。「生徒の知的欲求を満たす」から「授業で使う」「委員会の発表で使う」「文化祭の資料として活用」などなど…。毎日たくさんさんの「こんな本ないですか」に忙殺されているのではないのでしょうか。

市立図書館にはそんな学校図書館指導員さん自身のための資料が待機しています。自分のための読書もぜひ市立図書館で！



◆スキルアップしよう◆

学校にひとりだけでいると「これでいいのかしら」と心配になってしまうことも。他の学校司書さんってどんなことを考えて、どんな仕事しているんだろう？

『学校司書ってこんな仕事』学校図書館問題研究会 かもがわ出版 2014.7

『学校図書館の力』渡邊 重夫 勉誠出版 2013.4

『学校図書館は何ができるのか?その可能性に迫る』門脇 久美子 国土社 2014.8

『授業で活用する学校図書館』稲井 達也 全国学校図書館協議会 2014.8

◆自分を支えてくれる人について考える◆

あまり深く考えてみななかったけど、人生を充実させるにはここが要じゃないかしら。

『夫婦仲の経済学 ポーラ・シューマン 阪急コミュニケーションズ 2012.4

『日本の夫婦』柏木 恵子 金子書房 2014.4

『迷い婚と悟り婚』島田 雅彦 PHP研究所 2012.8

『35歳からの玉の輿道』和田 秀樹 日本放送出版協会 2004.6



☆旬の本コーナー、はじめました☆

中央図書館では、今話題になっている、まさに旬な本のコーナーを設置しました。

図書館の常連さんは自分の好きな傾向が分かっているので、見る棚はいつも同じ場所、なんてことも。そんな方に、「こんな本もあるのか」と新鮮に感じてもらえたら嬉しいです。

中央図書館にお寄りの際は、ぜひ覗いてみてください。

ティーンズエリアの
手前です

群馬図書館読書週間イベント「図書館探検隊」

10月25日(土)から11月9日(日)まで開催します。

「図書館探検クイズ」

群馬図書館のクイズに答えて、オリジナルの「読書通帳」をもらおう！
よくみれば分かる問題ばかりです。

「絵本の山里をつくろう」

紙でできた葉っぱや木の実に好きな絵本のタイトルを書いて貼りつけよう！
すてきな風景を作りましょう。

「古本市」10月26日(日)午前10時から午後5時まで

図書館で必要なくなった本を無料で差し上げます。

「手作り紙芝居発表会」11月9日(日)午後2時から4時まで

夏休みの紙芝居講座で作った作品などの発表会です。



🍄修理のコツ伝授🍄 その前に… part8

🍄生徒さんに本の扱い方を伝授しましょう🍄

図書室に掲示したり、印刷物の裏に印刷してみたり。

本の扱い方をアナウンスすることで、修理の必要な本を減らしましょう。

～次の人も気持ち良くよめるように～

- ・書き込み、切り取りダメです
- ・飲食をしながらの読書はやめましょう
- ・雨の日はぬれないように気をつけて
- ・本を落としたり、開いたまま伏せたりしないでね



本の扱い方の続き⇒図書委員さんにだけ、
「上級者は本棚から本を取り出す時、背の上
を指でひっかけない」と伝えると◎



高崎市立中央図書館 学校連携担当 宮澤・松本

TEL:027-322-6767 / FAX:027-324-3423

Mail:toshokan@city.takasaki.lg.jp